

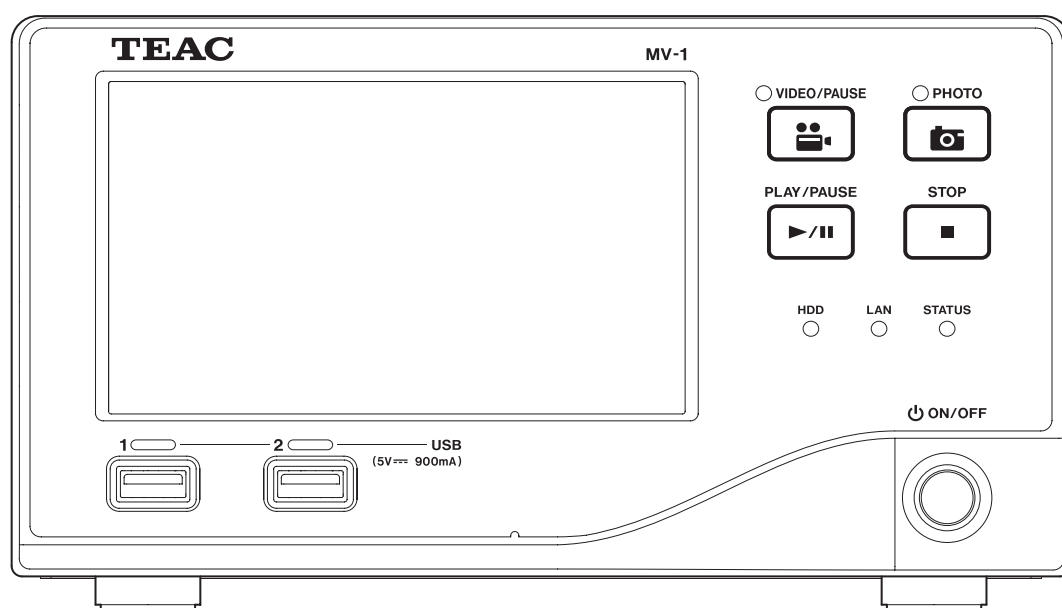
TEAC

液晶パネル操作手順書

MV-1

内視鏡イメージレコーダー

ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保
管してください。
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。



目次

使ってみましょう	4	動画記録画質	27
電源を入れる	4	動画記録領域確保	27
LCD タッチスクリーン	4	動画記録自動開始	28
メインメニュー	5	アナログオーディオレベル	28
USB メディアをフォーマットする	5	アイコン表示	28
電源を切る	6	アイコン位置	28
記録前の準備	7	外部トリガ	29
入力信号の選択	7	TRIGGER1(L)	29
静止画画質の設定	7	TRIGGER1(R)	29
動画画質の設定	7	TRIGGER2(L)	29
USB メディアのフォーマット	8	TRIGGER2(R)	30
記録する	9	USB メディア自動保存	30
患者情報入力	9	USB 1 自動保存	30
患者予約リストの問い合わせ	10	USB 2 自動保存	31
静止画を記録する	10	残り容量警告	31
動画を記録する	11	ネットワーク	31
記録スタンバイを終了する	11	本機ネットワーク設定	31
直前に撮った画像を見る	11	DHCP	32
記録画像の削除について	12	本機 IP アドレス	32
再生する	13	サブネットマスク	32
記録データ一覧	13	デフォルトゲートウェイ	32
ID 検索	14	機器名称	32
日付検索	15	画像サーバ 1	33
動画再生中の操作	16	画像サーバ 1 転送	33
患者情報を変更する	17	画像サーバ 1 IP アドレス	33
転送する / コピーする	18	画像サーバ 1 ポート	33
ネットワーク転送	18	画像サーバ 2	34
画像を転送 / コピーする	18	画像サーバ 2 転送	34
設定操作	19	画像サーバ 2 IP アドレス	34
映像入力選択	21	画像サーバ 2 ポート	34
設定	21	本機制御ポート	35
システム	21	制御サーバ IP アドレス	35
時刻設定	21	制御サーバポート	35
本体ブザー音量	22	NTP サーバ IP アドレス	35
リモコンブザー	22	接続タイムアウト	35
COM1 通信モード	22	通信タイムアウト	36
COM1 ボーレート	22	ストリーミング配信	36
入力デバイス	23	ストリーミング配信	36
過去画像参照先	23	マルチキャストアドレス	37
映像	23	患者情報	37
DVI 色空間	23	ID 桁揃え	37
SDI 色空間	24	受付番号桁揃え	38
HD 映像 → 1440 × 1080	24	入力画面表示項目	38
HD 再生時ダウンコンバート	24	ID	38
1080i → 480i	24	患者名	38
静止画記録	25	性別	39
静止画記録画質	25	生年月日	39
トリミング	25	患者コメント	39
OSD 埋め込み	25	受付番号	39
サムネイル表示	26	部位	39
サムネイル位置	26	医師名	39
サムネイル表示時間	26	入力画面初期フォーカス	40
動画記録	27	患者リスト	40
動画記録有効	27		

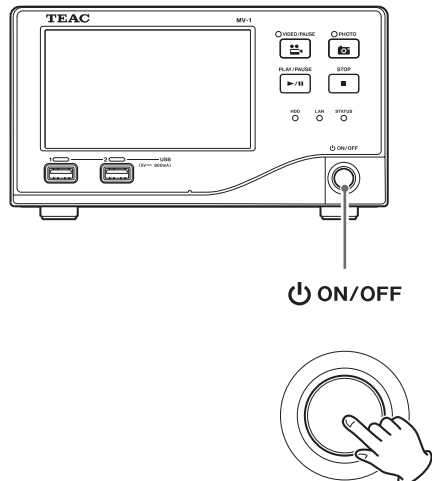
実施済み患者リスト表示.....	40
起動時患者リスト初期化.....	41
リファレンス ID.....	41
リファレンス ID コピー先.....	41
施設情報.....	42
施設名.....	42
ステーション名.....	42
カード/バーコード.....	42
ID 読み取り範囲.....	42
患者名読み取り範囲.....	43
性別読み取り範囲.....	43
生年月日読み取り範囲.....	43
患者コメント読み取り範囲.....	43
リファレンス ID 読み取り範囲.....	44
受付番号読み取り範囲.....	44
部位読み取り範囲.....	44
ID から英数字以外を削除.....	44
表示.....	45
電源投入後 OSD 表示.....	45
OSD 患者情報.....	45
文字サイズ.....	45
上下左右余白.....	46
表示項目.....	46
表示位置カスタマイズ.....	46
文字入力.....	48
文字入力画面について.....	48
文字の入力.....	48

使ってみましょう

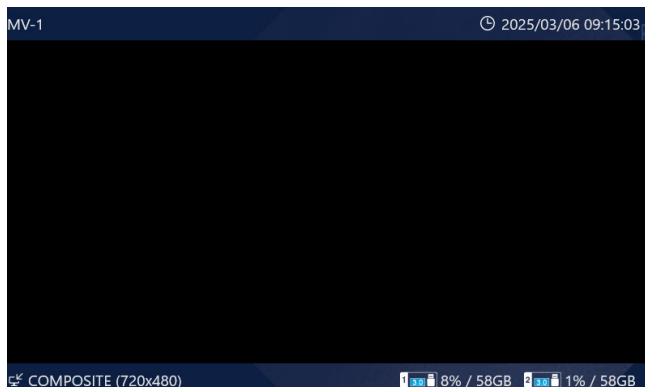
電源を入れる

モニター、画像機器、本製品の順に電源を入れてください。

フロントパネルの電源ボタンを押します。



LCD に下記画面が表示されたら起動完了です。



LCD タッチスクリーン

LCD には、以下の情報が表示されます。



a 現在の年月日時分秒

b 映像入力の状態と解像度

例)

NO VIDEO (COMPOSITE) : 映像信号なし (選択中の映像入力端子)

COMPOSITE (720x480) : COMPOSITE 入力 (解像度)

DVI (1920x1080) : DVI 入力 (解像度)

c 接続されている USB メディア

USB メディアの接続場所を表示します。

- 1 : USB1 ポート
- 2 : USB2 ポート

d 使用量 / 空き容量

接続されている USB メディアの使用量を%で表示します。右側はデバイスの記録可能な全容量を GB で表示します。

- USB メディアが接続されていないときは何も表示されません。

メインメニュー

LCD の任意の位置をタップすると下記画面が表示されます。



希望の設定の項目をタップします。

「Back」をタップすると IDLE 状態に戻ります。

設定の詳細は 21 ページの「設定」を参照して下さい。

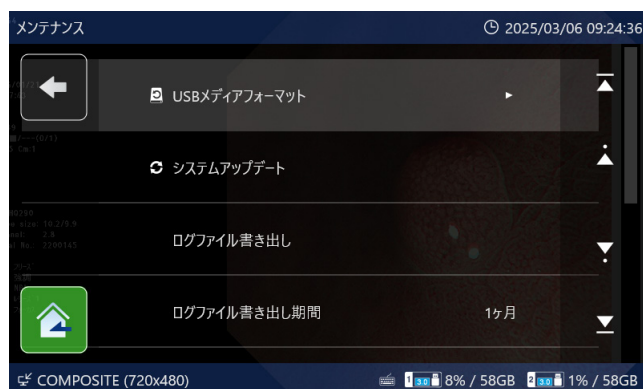
注意 タッチパネルは、指で軽く押してください。
 硬い物や尖った物で押さないでください。タッチパネルが破損することがあります。
 タッチパネルは、同時に複数ヶ所を押さないでください。正しく認識できないことがあります。

USB メディアをフォーマットする

- 1 電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示させる。



- 2 「メンテナンス」をタップする。



- 3 「USB メディアフォーマット」をタップする。



4 フォーマットを行うメディアをタップする。



5 「実行」をタップしてフォーマットを開始する。

フォーマットを行わない場合は、「キャンセル」をタップしてください。メディア選択の画面に戻ります。

数秒でフォーマットが終了します。

- 本装置のフォーマットは簡易フォーマットです。物理的に全データエリアを消去したい場合は、パソコン等でフォーマットしてください。

注意

フォーマットすると USB メディアに保存されているデータは全て消去されます。

注意

本装置で使用するメディアは、必ず本装置でフォーマットしてください。異なった機器でフォーマットしたものをを使うと不具合の原因になります。

注意

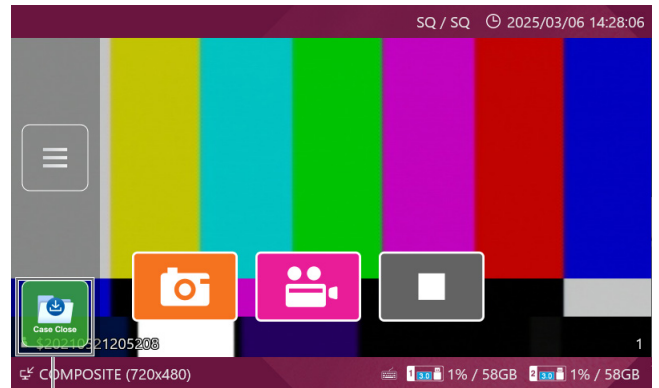
USB メディアが接続されていると起動時間は長くなります。

注意

電源が入ったまま（特に書き込み中）USB メディアを抜くとデータが破壊され、そのデータが使えなくなることがあります。前項の手順で電源を切ってから取り出して下さい。

電源を切る

1 LCD の表示が IDLE 状態でなければ、 または をタップする。



LCD の上下バーが青色の IDLE 状態になります。

2 フロントパネルの LAN/HDD/USB の各 LED が点滅していないことを確認して電源ボタンを押す。

- LAN/HDD/USB の各 LED が点滅しているときはアクセス中を示します。点滅しなくなるまで待ってください。

注意

- LCD の表示が IDLE 状態であっても、フロントパネルの LAN/HDD/USB の各 LED が点滅中は内部で処理を行っています。この状態で電源を切るとデータ破壊、故障の恐れがあります。
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、約 20 秒待ってから、電源を入れてください。（20 秒以上、電源切状態を保持して下さい。）
- 電源が入ったまま（特に書き込み中）USB メディアを抜くとデータが破壊され、そのデータが使えなくなることがあります。前項の手順で電源を切ってから取り出して下さい。

記録の前に以下の項目を設定してください。

入力信号の選択

S-VIDEO、VIDEO、HDTV、DVI、SDI の、どのビデオ信号を記録するかを選択します。(21 ページ)

- 1 IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示させ「映像入力選択」をタップする。



- 2 希望の映像信号をタップする。

初期値は「COMPOSITE」です。

COMPOSITE : コンポジットビデオ
 S-VIDEO : S-VIDEO
 RGB : RGB4 線式ビデオ
 HDTV : 1080i RGB
 DVI : 1080i/1080p
 1920x1200 (60Hz)
 1280x1024 (60Hz)
 1280x960 (60Hz)
 1024x768 (60Hz)
 SDI : 1080p/1080i/720p/480i

- 標準ビデオ入力 (COMPOSITE/S-VIDEO/RGB/SD-SDI)
 動画 : 720x480 29.97fps で記録します。
 静止画 : 640x480 サイズで記録します。
- 高精細ビデオ入力 (HDTV/DVI/HD-SDI/3G-SDI)
 動画 : 1920x1080 60/50/30fps で記録します。
 静止画 : 信号解像度サイズで記録します。
- 選択した信号が本機に入力されていない状態で記録操作をすると LCD 左下に「NO VIDEO」と表示し、「映像入力がありません」と表示され、画像を記録することができません。

静止画画質の設定

EQ(高圧縮)、SQ(標準画質)、HQ(高画質)、TIFF(非圧縮＝最高画質)から、記録時の画質を選択します。(25 ページ)

- 1 IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示させ「設定」をタップする。



- 2 「静止画記録」をタップする。

- 3 「静止画記録画質」をタップする。

- 4 希望の画質をタップする。

動画画質の設定

EQ(高圧縮)、SQ(標準画質)、HQ(高画質)、XQ(最高画質)から動画記録時の画質を選択します。(27 ページ)

- 1 IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示させ「設定」をタップする。



- 2 「動画記録」をタップする。

- 3 「動画記録画質」をタップする。

- 4 希望の画質をタップする。

カードリーダー / バーコードリーダーの設定

患者情報を入力する為にカードリーダー / バーコードリーダー（オプション）を使用して操作量を軽減することができます。

使用する磁気カードやバーコードに応じた設定を行う必要があります。（42 ページ）

- 1 IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示させ「設定」をタップする。



- 2 「カード／バーコード」をタップする。

- 3 希望の読み取り範囲をタップする。

USB メディアのフォーマット

本機で使用する USB メディアは、記録前に一度本機でフォーマットする必要があります。フォーマットすると USB メディアに記録されているデータがある場合は全て削除されます。

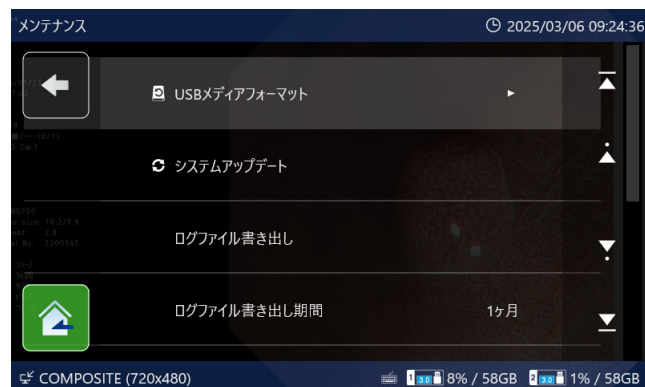
未フォーマットの USB メディアは使用することができません。（8 ページ）

- 1 IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示させる。



- 2 「メンテナンス」をタップする。

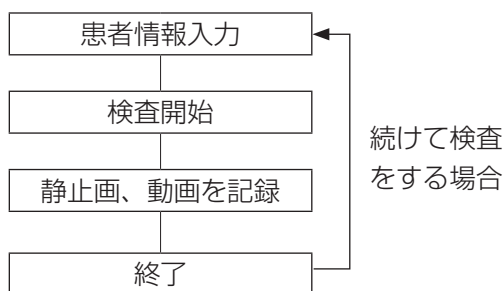
- 3 「USB メディアフォーマット」をタップする。



- 4 希望の USB ドライブをタップして、フォーマットを実行する。



LCD のタップと操作パネルのボタン操作を行って、以下の手順で作業します



患者情報入力

- 1 LCD の表示が IDLE 状態であることを確認する。

IDLE 状態でないときは / / のいずれかのアイコンをタップし、IDLE 状態にします。

- 2 LCD をタップしメインメニューを表示させる。

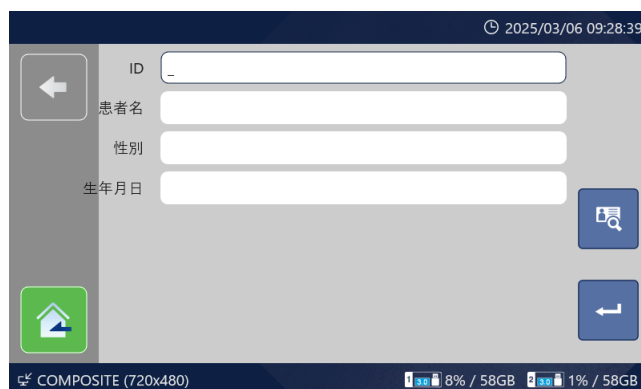


- 3 「患者情報入力」をタップする。

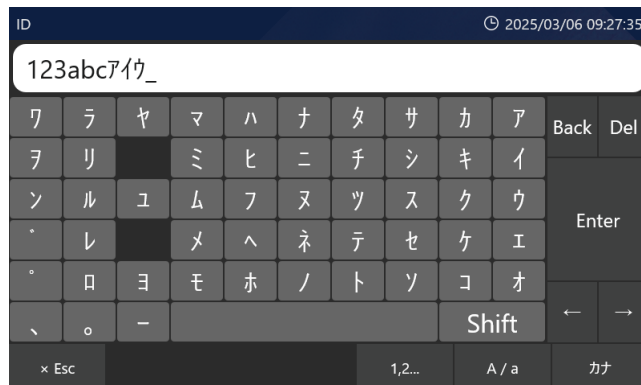
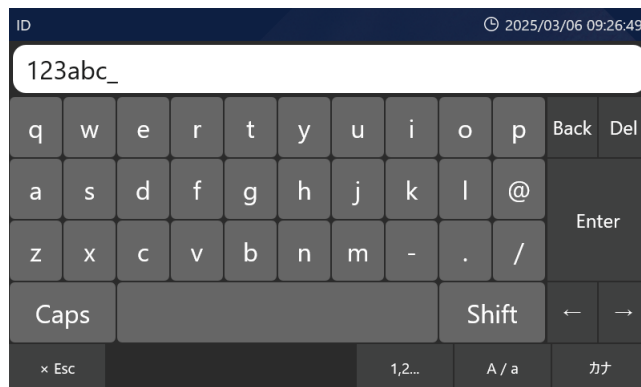
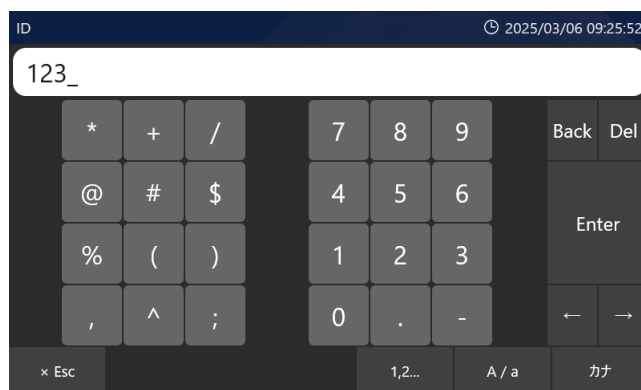
「患者情報入力」画面が表示されます。

必要な患者情報を入力してください。(48 ページ)

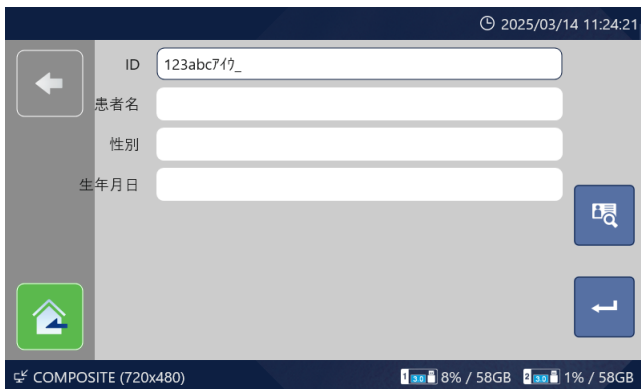
- 4 入力したい情報欄をタップして入力画面を表示させる。



- 5 文字を切り換えて情報を入力し、「Enter」をタップする。

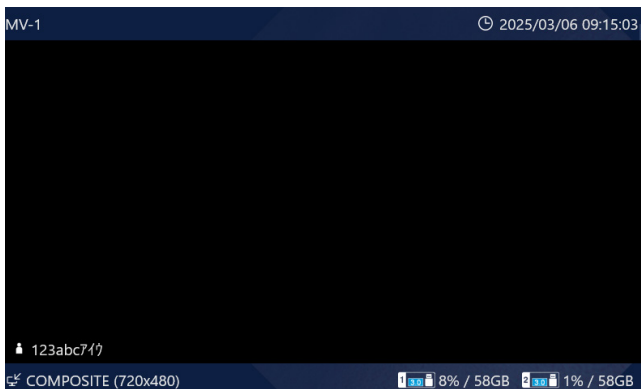


6 入力後 をタップして、入力情報を確定させる。



- ID が入力されていない状態で画像の記録動作を行うと、仮 ID として「\$年月日時分秒」の ID が自動で登録されます。

例) 2025 年 03 月 14 日 11 時 24 分 21 秒の場合
\$20250314112421



入力した ID をクリアする場合は、フロントパネルの STOP ボタンを長押しします。

注意

- 入力された患者情報は内蔵 HDD に記録されます。
- 本製品の移転・廃棄にあたり患者情報を正しく処理してください。
- ID 等に「/ * \ : ? < > !」を使用すると、記録した画像がサーバーへ転送できない可能性があります。

患者予約リストの問い合わせ

患者予約リストを受信する場合に、患者情報入力画面の  をタップします。

別途専用サーバが必要です。詳細はお問合せ下さい。

静止画を記録する

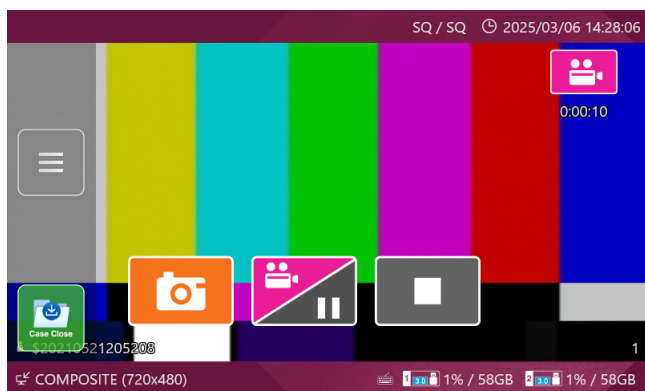
フロントパネルの PHOTO ボタンを押す、または LCD の  をタップするたびに同じ ID で連番が異なる画像が記録できます。一度記録動作を行うと、記録が終了しても入力した患者情報を維持して記録スタンバイ状態を保持します。連番は 1 から始まり 5000 までです。5000 枚以上記録出来ません。さらに 5000 枚以上記録する場合や異なる ID で記録したいときは LCD をタップしてコントロールバーを表示させ  をタップし、一度 IDLE 状態に戻り、ID を入力してください。

また、動画記録中でも PHOTO ボタンを押す、または LCD の  をタップすると静止画を記録できます。

- 「外部トリガ」設定で外部接点に「静止画記録」を割り当てると、外部接点により静止画を記録することができます。(29 ページ)

動画を記録する

フロントパネルの VIDEO/PAUSE ボタン、または LCD の  をタップすると動画の記録を開始します。



動画記録中にフロントパネルの STOP ボタンを押す、または LCD の  をタップすると動画の記録が停止します。

動画記録中にフロントパネルの VIDEO/PAUSE ボタンを押す、または LCD の  をタップすると動画の記録を一時停止します。

- 本装置の動画記録は、内蔵 HDD 一時保管容量を効率良く確保する為、「動画記録領域確保」設定があります。ご使用の用途に応じて、設定してください。(27 ページ)
- 動画記録するには、メインメニュー内の「動画記録」で「動画記録有効」を ON にする必要があります。(27 ページ)
- 「外部トリガ」で外部接点に「動画記録開始 / 一時停止」を割り当てると、そのトリガにより制御できます。(29 ページ)

⚠ 2 秒未満で記録を停止しても動画は 2 秒間記録されます。

参考

- 同一 ID で記録できるのは 5000 ファイルまでです。さらに記録する場合や異なる ID で記録したいときは  をタップして、一度 IDLE 状態に戻り、ID を入力してください。
- 内蔵 HDD 内の画像について
内蔵 HDD 内は複数パーティションに分けて使われます。
古いパーティションから順に消され、上書きされます。
必要な画像を保存しておくには USB メディアをご使用下さい。

記録スタンバイを終了する

LCD をタップしてコントロールバーを表示させ  をタップするか STOP ボタンを長押しすると記録スタンバイが終了し、IDLE 状態になります。この時点で設定した患者情報はクリアされます。

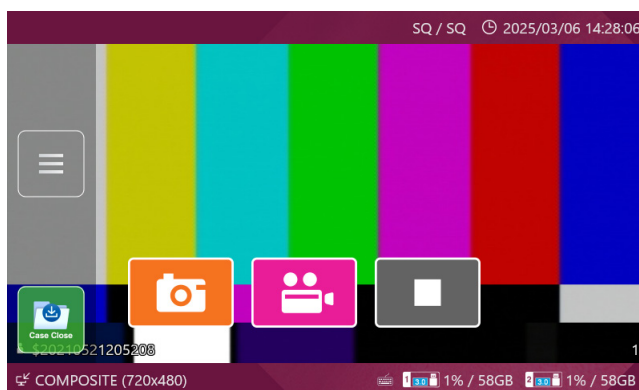
- 動画記録中に上記操作を行った場合、動画記録を停止して記録スタンバイを終了します。

直前に撮った画像を見る

記録スタンバイ中に、直前にとった画像（同一 ID 内）を確認することができます。

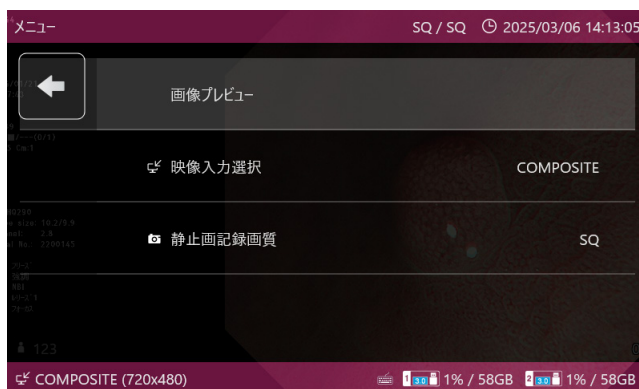
ID を入力して検査を開始してから 1 枚も記録していない場合は、ポップアップ警告が表示され、メニューは表示されません。

- 1 記録スタンバイ中に LCD をタップして、コントロールバーを表示させ  をタップする。



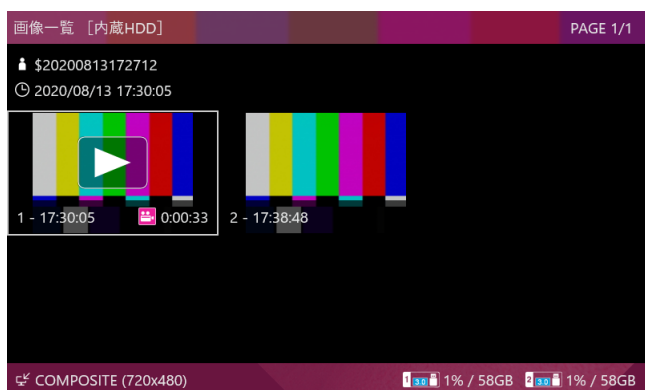
メニューが表示されます。

- 2 「画像プレビュー」をタップする。

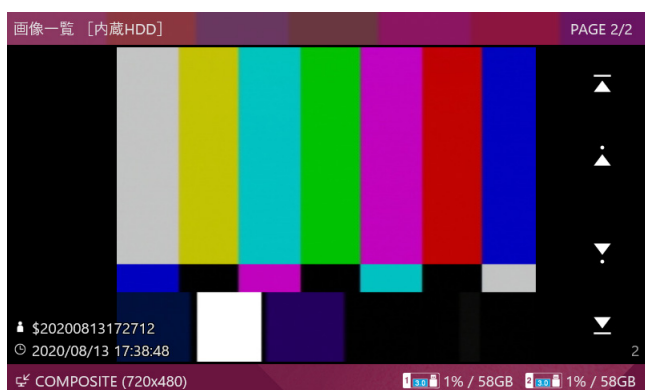


「画像一覧」画面が表示されます。画像は記録した順番に古いものから表示されます。

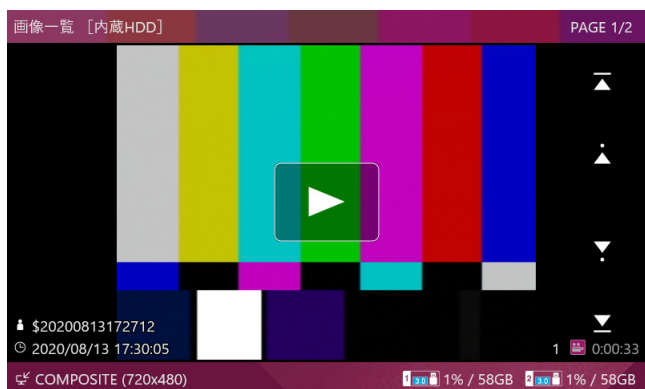
3 画像一覧より確認したい画像をタップする。



静止画の画像



動画の画像



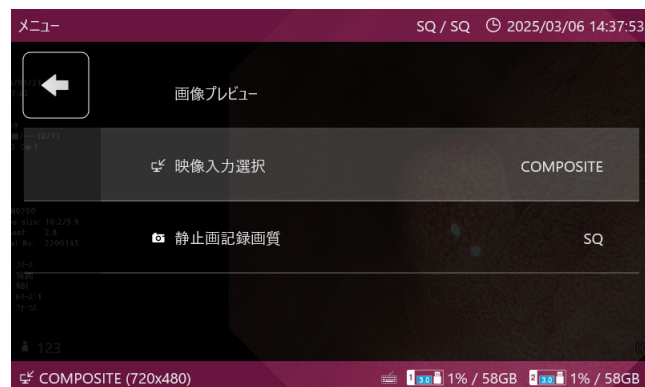
- 動画の画像には、中央に「▶」マークが付き、右下に動画記録時間が表示されます。
- 「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない画像を順送りできます。

「画像一覧」画面でLCDをタップして、 をタップすると記録スタンバイ状態に戻り、記録可能状態になります。

記録スタンバイ中に映像入力を切り換える

1 記録スタンバイ中にLCDをタップして、コントロールバーを表示させ をタップする。

メニューが表示されます。



2 「映像入力選択」をタップする。

3 希望の映像入力をタップする。

映像入力の詳細については、21ページの「映像入力選択」を参照してください。

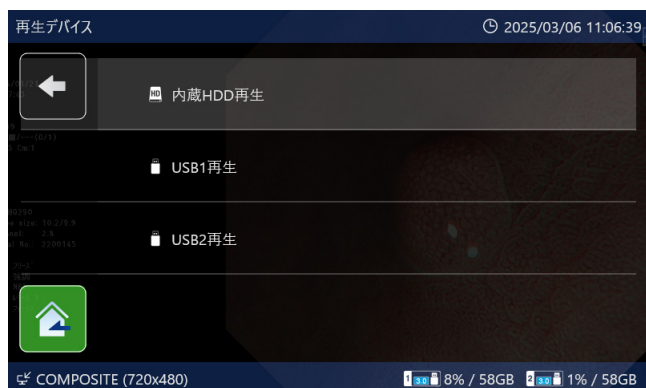
注意

- 記録スタンバイ中に切り換えられるのは、同じ解像度の入力のみです。
- 動画の記録中は映像信号の切り換えはできません。

記録画像の削除について

- 画像データ / 記録データを個別に削除することはできません。
- 一括削除はフォーマット機能をご使用下さい。

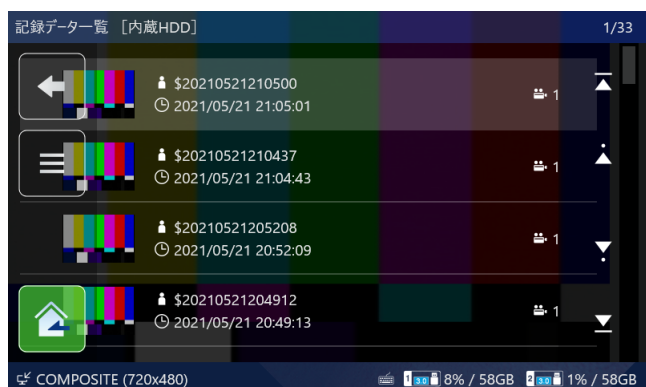
IDLE 状態からフロントパネルの PLAY/PAUSE ボタンを押す、またはメインメニューの「画像参照」をタップすると、下記メニューが表示されます。



再生したいデバイスを選んでタップすると、デバイス内にある「記録データ一覧」画面が表示されます。

記録データ一覧

記録データの一覧が最新順に表示されます。



記録データの先頭画像のサムネイルが左側に表示されます。

「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない記録データを順送りできます。

1 見たい記録データをタップして「画像一覧」画面を表示する。

画像は記録した順番の新しいものから表示されます。

2 画像一覧より確認したい画像をタップする。



静止画の画像



動画の画像



- 動画の画像には、中央に「▶」マークが付き、右下に動画記録時間が表示されます。
- 「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない画像を順送りできます。

「画像一覧」画面で LCD をタップして、◀ をタップすると「記録データ一覧」画面に戻ります。

ID 検索

患者 ID を指定して記録した画像を表示します。

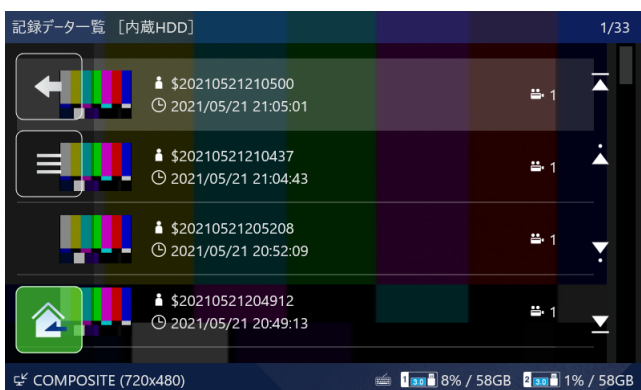
1 メインメニューの「画像参照」をタップする。



2 再生デバイスより検索したいデバイスを選択する。



3 記録データ一覧にてコントロールバーの [メニュー] をタップする。

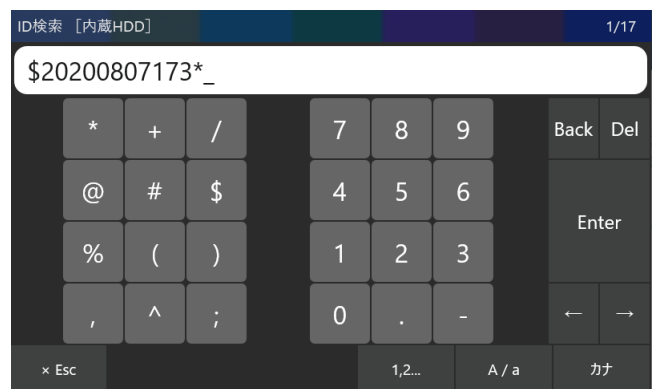


4 「ID 検索」をタップする。



5 検索したい ID を入力し、「Enter」をタップする。

ID 検索欄に入力された文字が検索されます。



- 先頭に「*」を付けると後方一致検索を行います。
- 最後に「*」を付けると前方一致検索を行います。
- 「*」がない場合は完全一致検索を行います。

6 再生表示したい記録データをタップする。



「画像一覧」画面が表示されます。画像は記録した順番の新しいものから表示されます。

7 画像一覧より確認したい画像をタップする。

日付検索

記録した日付を指定して記録した画像を表示します。

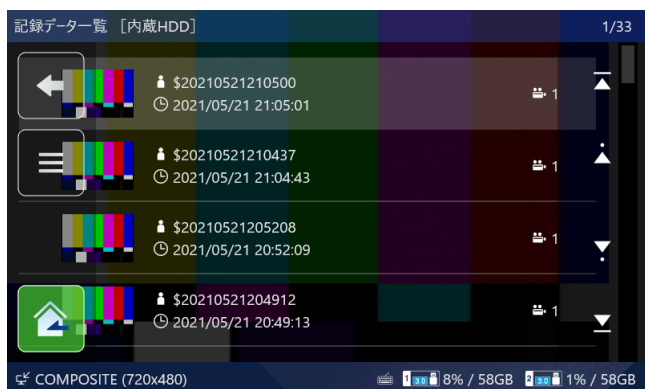
1 メインメニューの「画像参照」をタップする。



2 再生デバイスより検索したいデバイスを選択する。



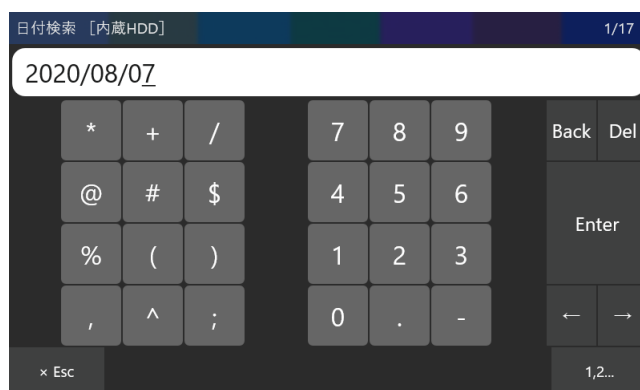
3 記録データ一覧にてコントロールバーの をタップする。



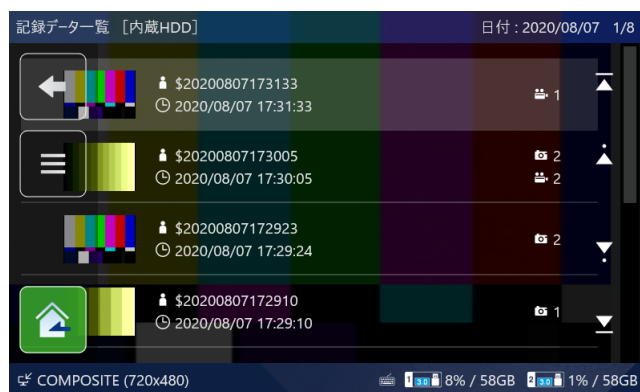
4 「日付検索」をタップする。



5 日付検索の項目をタップして、検索したい日付を入力し、「Enter」をタップする。



6 再生表示したい記録データをタップする。

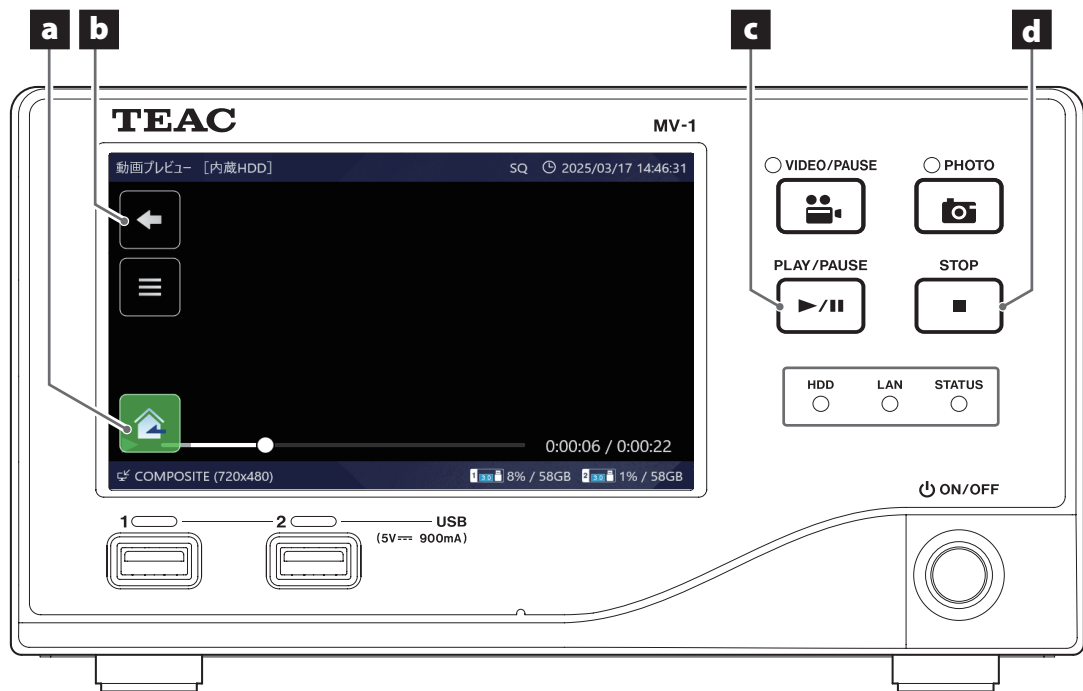


「画像一覧」画面が表示されます。画像は記録した順番の新しいものから表示されます。

7 画像一覧より確認したい画像をタップする。

動画再生中の操作

下記の前面ボタン、LCD のアイコンを使用して再生操作を行います。



a (LCD のアイコン)

動画再生中に LCD をタップしコントロールバーを表示させ  をタップすると IDLE 状態に戻ります。

b (LCD のアイコン)

動画再生中に LCD をタップしコントロールバーを表示させ  をタップすると画像一覧に戻ります。タップするごとに 1 つ前の画面に戻ります。

c PLAY/PAUSE ボタン

動画再生中に押すと一時停止します。
一時停止中に押すと一時同停止した位置から続きの動画を再生します。

d STOP ボタン

動画再生中に押すと再生中の動画の始めに戻って停止します。
一時停止中に押すと再生中の動画の最初に戻って停止を続けます。

患者情報を変更する

未設定の ID や患者名などの患者情報を変更することができます。

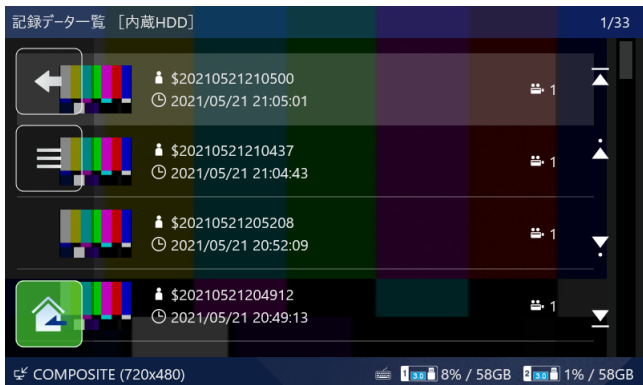
IDLE 状態からフロントパネルの PLAY/PAUSE ボタンを押す、またはメインメニューの「画像参照」をタップすると、下記メニューが表示されます。



再生したいデバイスを選んでタップすると、デバイス内にある「記録データ一覧」画面が表示されます。

1 変更したい記録データをタップして「画像一覧」画面を表示する。

画像は記録した順番の新しいものから表示されます。



記録データの先頭画像のサムネイルが左側に表示されます。

「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない記録データを順送りできます。

2 画像一覧より変更したい画像をタップする。



3 コントロールバーを表示させ をタップする。

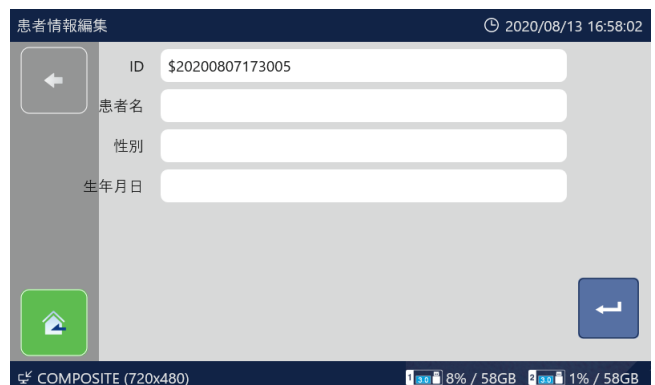
コントロールバー が表示していない場合、画面をタップして表示させます。



メニューが表示されます。



4 「患者情報編集」をタップする。



患者情報編集画面が表示されます。

5 患者情報を編集する。

変更したい情報欄をタップして内容を変更します。入力手順は 9 ページの「患者情報入力」に従います。

転送する/コピーする

ネットワーク転送

記録データは、33 ページの「画像サーバ 1」／「画像サーバ 2」設定により、ネットワーク転送することができます。

ネットワーク転送には Windows ソフトウェア「M-Receive」が必要です。

「M-Receive」は下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

<https://teacmv.jp/download/software.html>

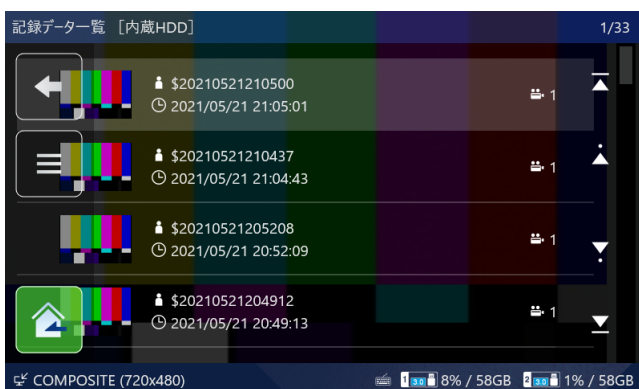
画像を転送 / コピーする

IDLE 状態からフロントパネルの PLAY/PAUSE ボタンを押す、またはメインメニューの「画像参照」をタップすると、下記メニューが表示されます。



再生したいデバイスを選んでタップすると、デバイス内にある「記録データ一覧」画面が表示されます。

1 転送／コピーしたい記録データをタップして「画像一覧」画面を表示する。



画像は記録した順番の新しいものから表示されます。記録データの先頭画像のサムネイルが左側に表示されます。

「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない記録データを順送りできます。

2 画像一覧より転送／コピーしたい画像をタップする。(17 ページ)

3 コントロールバーを表示させ をタップする。

コントロールバー が表示していない場合、画面をタップして表示させます。



メニューが表示されます。



4 「USB1 に書き出し」／「USB2 に書き出し」／「画像サーバ 1 に転送」のいずれかをタップする。

画像の転送 / コピーが実行されます。終了すると、「画像一覧」に戻ります。

- をタップするとひとつ前の画面に戻ります。

メモ

「画像サーバ 1」への転送が終了した場合、記録データ一覧に画像サーバ 1 の転送済マークがつきます。

注意

- 設定にて「USB 書き出し禁止」を ON とした場合、「USB1 に書き出し」「USB 2 に書き出し」は表示されません。
- 画像サーバ 1 の設定を行わない場合、「画像サーバ 1 に転送」は表示されません。

- 1 電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。



- 2 「設定」をタップする。

LCD に設定項目が表示されます。



- 3 「▲」、「▼」ボタンで設定項目を選択しタップする。

例：静止画記録の選択



サブメニューが表示されます。



4 設定・選択項目の設定値をタップまたは数字を入力する。

設定を変更せずに前の画面または IDLE 画面に戻るには、 または  をタップします。

例：静止画記録画質の選択



5 設定後に をタップして IDLE 画面に戻る。

映像入力選択

映像入力信号を設定します。

初期値は「COMPOSITE」です。

COMPOSITE : コンポジットビデオ

S-VIDEO : S-VIDEO

RGB : RGB4 線式ビデオ

HDTV : 1080i RGB

DVI : 1080i/1080p
1280 × 1024 (60Hz)

1024 × 768 (60Hz)

1920 × 1200 (60Hz)

SDI : 1080p/1080i/720p/480i

- 標準ビデオ入力 (COMPOSITE/S-VIDEO/SD-SDI)

動画 : 720 × 480 29.97fps で記録します。

静止画 : 640 × 480 サイズで記録します。

- 高精細ビデオ入力 (HDTV/DVI/HD-SDI/3G-SDI)

動画 : 入力映像信号の解像度に関わらず、1920 × 1080 で記録します。

プログレッシブ信号は 59.94fps、インターレース信号は 29.97fps で記録します。

静止画 : 信号解像度サイズで記録します。

設定

システム

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

「設定」をタップし、「システム」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

時刻設定

内蔵の時計を設定します。



入力画面が表示されます。

- カーソルを移動しながら数値を変更し、 をタップすると時刻が設定されます。
- 時報などに合わせて  をタップしてください。
- 本製品には内蔵時計を動かすための電池が内蔵されています。この電池の寿命は通常の通電使用状態で約 5 年です。電池が切れると正しい時刻が表示されません。電池の交換は、裏表紙に記載されている当社サービス部門にご用命ください。

本体ブザー音量

本体内蔵ブザーの音量を設定します。
初期値は「小」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 鳴らさない

小 : 小さい音量

中 : 中ぐらいの音量

大 : 大きい音量

リモコンブザー

リモコンブザーを設定します。
初期値は「入力ボタン以外は ON」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 鳴らさない

ON : 鳴らす

文字入力キー以外 ON : カーソル移動や患者情報入力
では鳴らしません。

COM1 通信モード

RS-232C 端子に機器を接続して通信する際のモード
を設定します。

初期値は「MV-1」です。



選択画面が表示されます。

MV-1 : MV-1 通信

COM-F-EPX : COM-F-EPX 通信

COM-F-VP : COM-F-VP 通信

COM-O-DF1(RECEIVE) : COM-O-DF1 通信 (受信)

COM-O-DF1(SEND) : COM-O-DF1 通信 (送信)

COM-O-DF1 : COM-O-DF1 通信

COM-O-DF2(RECEIVE) : COM-O-DF2 通信 (受信)

COM-O-DF2(SEND) : COM-O-DF2 通信 (送信)

COM-O-DF2 : COM-O-DF2 通信

COM-P : COM-P 通信

COM-I : COM-I 通信

COM-O-MCR : COM-O-MCR 通信

COM1 ボーレート

RS-232C 端子に機器を接続して通信する際のボー
レートを設定します。

初期値は「9600」です。

- 設定は再起動後に有効になります。



選択画面が表示されます。

1200 : 1200bps で通信

2400 : 2400bps で通信

4800 : 4800bps で通信

9600 : 9600bps で通信

次のページに続きます。 ➡

19200: 19200bps で通信
 38400: 38400bps で通信
 57600: 57600bps で通信

入力デバイス

背面 USB ポートに接続する文字入力デバイスを設定します。

初期値は「キーボード」です。



選択画面が表示されます。

キーボード：入力デバイスとしてキーボードを設定する

磁気カード/バーコード：入力デバイスとして磁気カードリーダーまたはバーコードリーダーを設定する

過去画像参照先

検査を開始した後に過去の画像を検索するための参照先を設定します。

初期値は「内蔵 HDD」です。



選択画面が表示されます。

内蔵 HDD：内蔵 HDD を検索

USB1：USB1 端子の USB メディアを検索

USB2：USB2 端子の USB メディアを検索

映像

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

「設定」をタップし、「映像」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

DVI 色空間

DVI の表示色を変更する場合に設定します。

初期値は「0-255 (標準)」です。



選択画面が表示されます。

0-255 (標準)：色空間の範囲を 0-255 で表示

16-255：色空間の範囲を 16-255 で表示

SDI 色空間

SDI の表示色を変更する場合に設定します。
初期値は「16-235 (標準)」です。



選択画面が表示されます。

16-235 (標準): 色空間の範囲を 16-235 で表示
16-255 : 色空間の範囲を 16-255 で表示

HD 映像 → 1440 × 1080

高精細ビデオの静止画解像度と表示方法を設定します。
初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF: 入力解像度で静止画記録 / 表示する

ON: 高精細ビデオ (1920 × 1080) の中央部分 (4:3) の静止画記録 / 表示する

- 1080i → 480i が ON の場合は、HD 解像度で記録します。

HD 再生時ダウンコンバート

HD 画像再生時に SD 系にも出力します。
初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF: ダウンコンバート出力しない

ON: ダウンコンバート出力する

- HD 再生時ダウンコンバートの対象は、静止画のみで、動画は対象外です。

1080i → 480i

DVI または SDI の映像信号が 1080i の場合、コンポジットまたは S-VIDEO から表示映像を出力します。
初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF: 1080i から 480i に変換しない。(通常出力)

ON: 1080i から 480i に変換し、コンポジットまたは S-VIDEO から出力する。

- 入力されている 1080i の映像信号を記録します。

注意

- ON の場合は、DVI または SDI から不定な信号が、出力される場合があります。

静止画記録

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。(19 ページ)

「設定」をタップし、「静止画記録」をタップして設定画面を表示します。



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

静止画記録画質

静止画の画質を設定します。

初期値は「SQ」です。



選択画面が表示されます。

EQ : 高圧縮 (容量節約画質)

SQ : 標準画質

HQ : 高画質

TIFF : 非圧縮

トリミング

静止画記録時に画像の自動切り出しを行います。

初期値は「0,0,0,0」です。

- 設定よりも解像度が小さい場合は解像度に合わせます。



入力画面が表示されます。

左位置 : 横方向の切り出し開始位置を指定します。

上位置 : 縦方向の切り出し開始位置を指定します。

幅 : 切り出す幅を指定します。

高さ : 切り出す高さを指定します。

- トリミング位置入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

OSD 埋め込み

静止画記録時に画像に OSD 情報を埋め込みます。

初期値は「OFF」です。

- OSD 表示項目については 46 ページの「表示項目」を参照してください。



選択画面が表示されます。

OFF : OSD を埋め込まない

ON : OSD を埋め込む

サムネイル表示

静止画記録時のアイコン表示を設定します。
初期値は「アイコン」です。



選択画面が表示されます。

OFF : サムネイル表示を行わない

アイコン : PHOTO アイコンを表示する

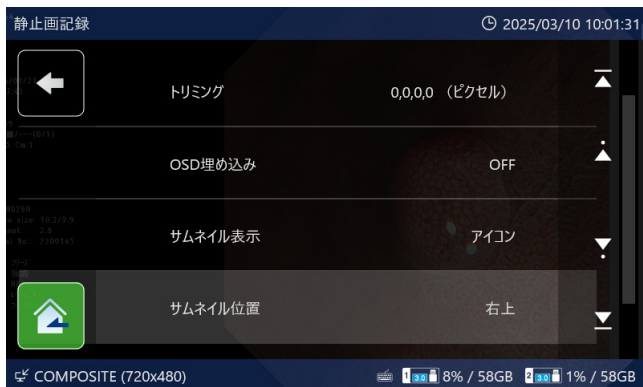
小 : 記録画像を小さいサイズで表示する

中 : 記録画像を中くらいのサイズで表示する

大 : 記録画像を大きいサイズで表示する

サムネイル位置

サムネイルの表示位置を設定します。
初期値は「右上」です。



選択画面が表示されます。

左上 : 画面の左上に表示する

右上 : 画面の右上に表示する

左下 : 画面の左下に表示する

右下 : 画面の右下に表示する

サムネイル表示時間

サムネイルの表示時間を設定します。
初期値は「1 秒」です。



入力画面が表示されます。

- 最大 10 秒まで設定できます。
- 表示時間入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

動画記録

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

「設定」をタップし、「動画記録」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

動画記録有効

動画記録の ON/OFF を設定します。

初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 動画を記録しない

ON : 動画を記録する

動画記録画質

動画の画質を設定します。

初期値は「SQ」です。



選択画面が表示されます。

EQ : 高圧縮 (容量節約画質)

SQ : 標準画質

HQ : 高画質

XQ : 最高画質

動画記録領域確保

内蔵 HDD に 1 度に記録する時間容量 (目安) を確保する設定です。

指定時間で停止する機能ではありません。

また、内蔵 HDD を効率よく使用するためには、なるべく短い時間を指定してください。

初期値は「5 時間」です。



入力画面が表示されます。

1 時間単位で指定します。

動画記録時間が設定した時間を超えても可能な限り録画を継続しますが、以下の状態になると動画記録は自動停止します。

- 動画記録時間が 24 時間になる
- 内蔵 HDD の空き容量がなくなる

注意

動画記録停止時に次の動画記録用に容量を確保します。その時の内部状態により「ハードディスク準備中」と表示される事があります。数秒お待ち下さい。

動画記録自動開始

静止画記録時と同時に動画記録について設定します。
初期値は「OFF」です。



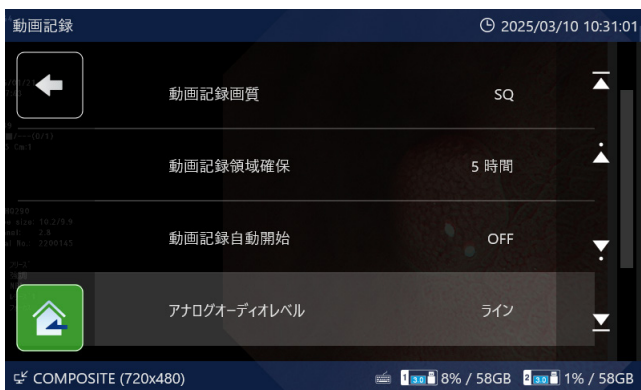
選択画面が表示されます。

OFF : 何もしない

ON : 記録モード移行時に動画記録も開始する

アナログオーディオレベル

AUDIO IN 端子からの音声レベルを設定します。
初期値は「ライン」です。



選択画面が表示されます。

ライン : ライン用の入力です。(オーディオ装置の出力など)

マイク : マイク用の入力です。約 +20dB 増幅します。
コンデンサーマイクを使用してください。

アイコン表示

動画記録時のアイコン表示を設定します。
初期値は「ON」です。



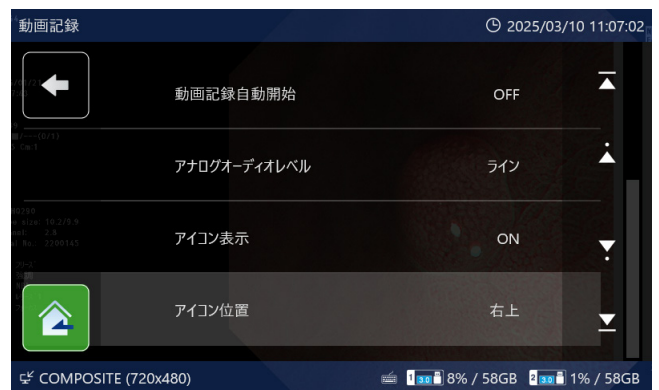
選択画面が表示されます。

OFF : アイコンを表示しない

ON : アイコンを表示する

アイコン位置

アイコンの表示位置を設定します。
初期値は「右上」です。



選択画面が表示されます。

左上 : 画面の左上に表示する

右上 : 画面の右上に表示する

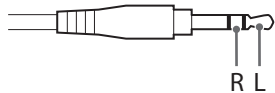
左下 : 画面の左下に表示する

右下 : 画面の右下に表示する

外部トリガ

外部接点スイッチ等を使う場合に設定します。

- 外部トリガ用ジャックはステレオミニジャックで、外部接点スイッチ等を接続します。



- TRIGGER1 は端子が 2 つあり、内部で Wired-OR 接続されています。
片方を入力、もう片方をスルー出力として使用します。

注意

- モノラルプラグを使用した場合、R 側の設定は OFF にしてください。
- 外部トリガ信号が 1 系統の時は、L/R の使用する接点のみ設定してください。(使用しない接点側は OFF にしてください)
- 同一端子で L/R 両方の設定をした場合、L/R どちらかの端子が常に GND に接続されていると正常に動作しません。

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

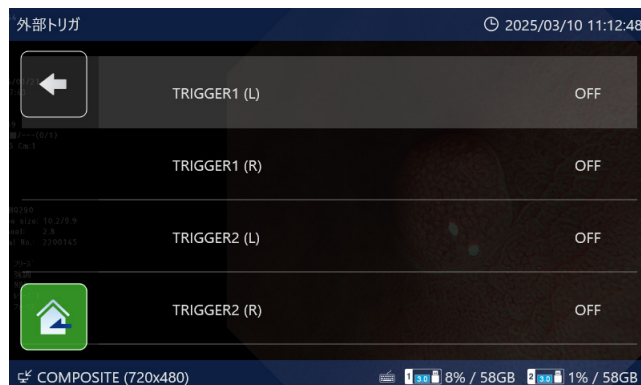
「設定」をタップし、「外部トリガ」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

TRIGGER1 (L)

TRIGGER1 の Lch 信号端子の動作を設定します。
初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 機能なし。

静止画記録 : トリガエッジ入力ごとに静止画を 1 枚記録する。

静止画記録 (マーク): トリガエッジ入力ごとに静止画を 1 枚記録する。(画像一覧と再生時にマークが表示されます。)

動画記録開始 / 一時停止 :

動画の記録開始、記録一時停止を順番に行う(一時停止中は開始、記録中は一時停止)

動画記録停止 : トリガエッジ入力で動画記録を停止、自動保存する。

動画記録維持 (一時停止) :

L レベル (1.4v 以下) の間、動画を記録します。動画記録後は Pause 状態となります。

動画記録維持 (停止):

L レベル (1.4v 以下) の間、動画を記録します。動画記録後は STOP 状態となります。

動画記録開始 / 停止:

動画の記録開始、記録停止を順番に行う(停止中は開始、記録中は停止)

TRIGGER1 (R)

TRIGGER1 の Rch 信号端子の動作を設定します。
初期値は「OFF」です。

(選択画面は「TRIGGER1 (L) と同じ)

TRIGGER2 (L)

TRIGGER2 の Lch 信号端子の動作を設定します。
初期値は「OFF」です。

(選択画面は「TRIGGER1 (L) と同じ)

TRIGGER2(R)

TRIGGER2 の Rch 信号端子の動作を設定します。
初期値は「OFF」です。

(選択画面は「TRIGGER1 (L) と同じ)

この設定のみ「記録中出力」項目が追加されます。

記録中出力 : 外部に LED を接続することにより、
記録中に LED を点灯させる事ができます。

USB メディア自動保存

USB メディアへ自動コピーについて設定します。

注意

- USB メディアには、十分な空き容量がある事を確認して下さい。
- USB 1 及び USB 2 ポートに接続した USB メディアには、常に記録した画像が自動コピーされます。
- 動画は一定間隔で区切ってコピーします。動画記録中に空き容量が無くなった場合は、その前までのデータがコピーされます。この動画はコピーが完了されていませので、新メディアが接続されたら、動画の最初から再度コピーを実施します。

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

「設定」をタップし、「USB メディア自動保存」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

USB 1 自動保存

初期値は「自動保存しない」です。



選択画面が表示されます。

自動保存しない : USB 1 に自動保存しない

静止画と動画 : 静止画と動画を自動保存する

静止画のみ : 静止画のみ自動保存する

動画のみ : 動画のみ自動保存する

USB 2 自動保存

初期値は「自動保存しない」です。



選択画面が表示されます。

自動保存しない：USB 2 に自動保存しない

静止画と動画：静止画と動画を自動保存する

静止画のみ：静止画のみ自動保存する

動画のみ：動画のみ自動保存する

残り容量警告

容量警告（使用量）の設定を行います。

USB メディアを使用している場合、使用量が設定した容量以上になると、ブザーとメッセージで警告を出す事ができます。

初期値は「95%」です。



入力画面が表示されます。

容量警告（使用量）を % で指定します。

0 を指定すると、警告無しになります。

- 使用量を入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

ネットワーク

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

「設定」をタップし、「ネットワーク」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

本機ネットワーク設定

ネットワーク設定は画像をネットワーク転送するために必要な設定です。



選択画面が表示されます。

注意

この設定が済むまでネットワークに接続しないでください。

- ネットワークの設定、接続については接続するネットワーク管理者の指示に従ってください。

設定

DHCP

本製品の IP アドレスを手動で設定するか自動取得にするかの設定をします。
初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF：IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの項目を設定し固定でネットワークアドレスを割り当てます。

ON：自動でネットワークアドレスを取得します。
DHCP サーバが必要になります。
この設定にして自動取得が成功すると、IP アドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイの各設定に取得した値が表示されます。取得に失敗した場合、各項目が「0.0.0.0」表示になります。

本機 IP アドレス

本製品の IP アドレスを入力します。
初期値は「192.168.0.101」です。

- DHCP 設定が ON の場合は入力できません。



入力画面が表示されます。

- IP アドレス入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

サブネットマスク

本製品のサブネットマスクを入力します。
初期値は「255.255.255.0」です。

- DHCP 設定が ON の場合は入力できません。



入力画面が表示されます。

- サブネットマスク入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

デフォルトゲートウェイ

本製品のデフォルトゲートウェイを入力します。
初期値は「0.0.0.0」です。

- DHCP 設定が ON の場合は入力できません。



入力画面が表示されます。

- デフォルトゲートウェイ入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

機器名称

ネットワーク転送で使われる本製品の名前を設定します。
初期値は「MV0001」です。



入力画面が表示されます。

- 機器名称入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

画像サーバ 1

画像サーバ 1 について設定します。



選択画面が表示されます。

画像サーバ 1 転送

画像サーバ 1 への自動転送について設定します。

- 内蔵 HDD のデータをネットワーク転送します。
- 本機能設定後に収録した記録データが転送の対象になります。

自動転送を行わない時に記録データを転送したい場合は、手動転送してください。

初期値は「自動転送しない」です。



選択画面が表示されます。

自動転送しない

静止画と動画 : 静止画と動画を転送する

静止画のみ : 静止画のみ転送する

動画のみ : 動画のみ転送する

画像サーバ 1 IP アドレス

画像サーバ 1 の IP アドレスを入力します。

初期値は「192.168.0.151」です。



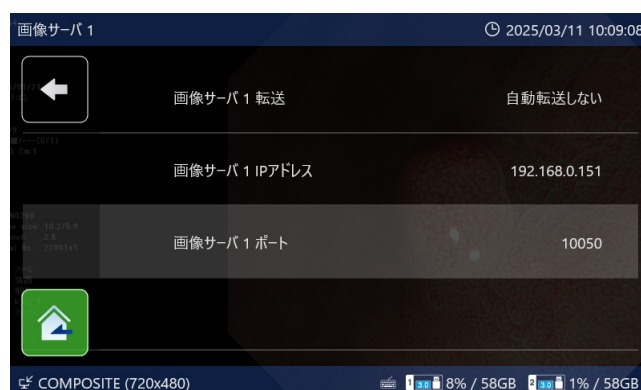
入力画面が表示されます。

- IP アドレス入力後、[↔] をタップすると入力値が反映されます。

画像サーバ 1 ポート

画像サーバ 1 のポート番号を入力します。

初期値は「10050」です。



入力画面が表示されます。

- ポート番号入力後、[↔] をタップすると入力値が反映されます。

注意

画像サーバ種別の設定を変更すると再起動します。

画像サーバ 2

画像サーバ 2 について設定します。



選択画面が表示されます。

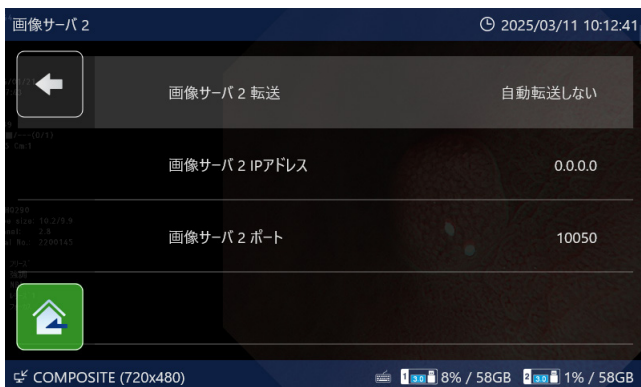
画像サーバ 2 転送

画像サーバ 2 への自動転送について設定します。

- 内蔵 HDD のデータをネットワーク転送します。
- 本機能設定後に収録した記録データが転送の対象になります。

自動転送を行わない時に記録データを転送したい場合は、手動転送してください。

初期値は「自動転送しない」です。



選択画面が表示されます。

自動転送しない

静止画と動画 : 静止画と動画を転送する

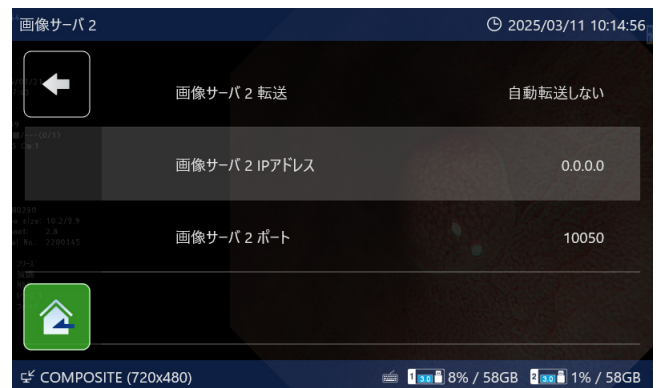
静止画のみ : 静止画のみ転送する

動画のみ : 動画のみ転送する

画像サーバ 2 IP アドレス

画像サーバ 1 の IP アドレスを入力します。

初期値は「0.0.0.0」です。



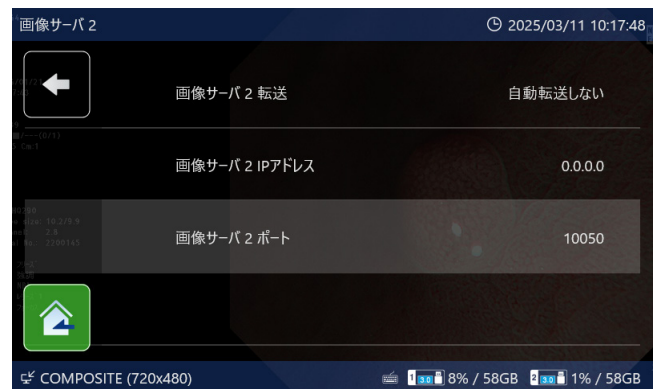
入力画面が表示されます。

- IP アドレス入力後、[↩] をタップすると入力値が反映されます。

画像サーバ 2 ポート

画像サーバ 1 のポート番号を入力します。

初期値は「10050」です。



入力画面が表示されます。

- ポート番号入力後、[↩] をタップすると入力値が反映されます。

注意

画像サーバ種別の設定を変更すると再起動します。

本機制御ポート

本機を LAN 制御する為のポート番号を入力します。
初期値は「10050」です。



入力画面が表示されます。

- ポート番号入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

制御サーバ IP アドレス

制御サーバの IP アドレスを入力します。
初期値は「192.168.0.151」です。



入力画面が表示されます。

- IP アドレス入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

制御サーバポート

制御サーバのポート番号を入力します。
初期値は「10051」です。



入力画面が表示されます。

- ポート番号入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

NTP サーバ IP アドレス

NTP サーバの IP アドレスを入力します。
初期値は「0.0.0.0」です。



入力画面が表示されます。

- IP アドレス入力後、 をタップすると入力値が反映されます。
- 「0.0.0.0」場合は NTP による時刻合わせを行いません。

接続タイムアウト

各サーバへの接続タイムアウトを設定します。
初期値は「10 秒」です。



入力画面が表示されます。

- タイムアウト時間入力後、 をタップすると入力値が反映されます。
- 1 秒から 60 秒まで設定できます。

通信タイムアウト

各サーバへの通信タイムアウトを設定します。
初期値は「20 秒」です。



入力画面が表示されます。

- タイムアウト時間入力後、 をタップすると入力値が反映されます。
- 1 秒から 60 秒まで設定できます。

ストリーミング配信

本機能は、ストリーミング配信の設定が「ON」の場合、記載されているマルチキャストアドレスを使って、ストリーミング配信を行います。

動画記録開始時に配信開始し、記録停止時に配信停止をします。

また、動画記録中の一時停止時は、配信停止しません（配信継続します）。

配信時のビットレートは記録時と同じ値を使用します。
配信された動画を視聴するツールは RTP に対応したストリーミングプレイヤーをご使用下さい。

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

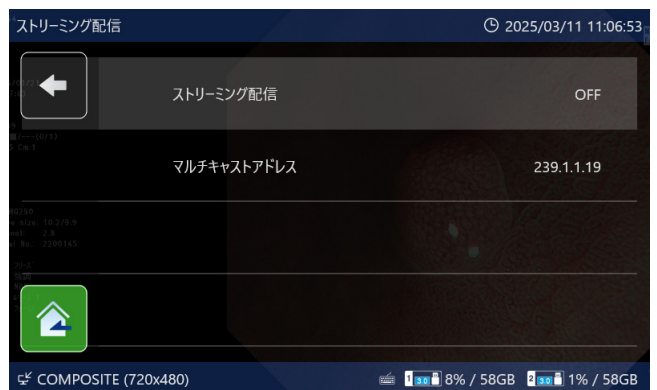
「設定」をタップし、「ストリーミング配信」をタップして設定画面を表示します。（19 ページ）



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

ストリーミング配信

本機がストリーミング配信をするかの設定をします。
初期値は「OFF」です。



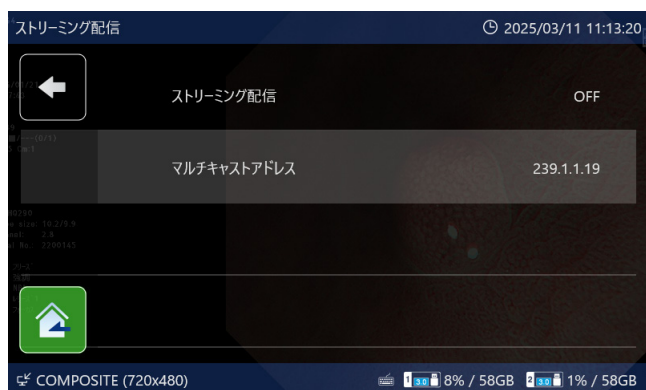
選択画面が表示されます。

- 配信する場合は「ON」にします。

マルチキャストアドレス

本機がストリーミング配信に使用するマルチキャストアドレスを設定します。

本機で設定できるマルチキャストアドレスは“239.1.1.1～239.1.1.254”になります。



入力画面が表示されます。

- アドレス入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

注意

- ストリーミング配信を使用される際は、ストリーミング配信の画像乱れが起きる場合がありますので、MV 転送の“自動転送はしない”運用を推奨致します。また、過度な静止画連続撮影でも同様の症状が起きる場合があります。
- 配信は、RTP/UDP プロトコルで行われるため、ネットワーク回線の混み具合や受信側パフォーマンス等で配信パケットロスによる動画コマ落ちが生じることがあります。
- 配信は有線のためのネットワークを対象とし、ルータを越えるマルチキャストアドレス配信はできません。またタブレット端末での視聴も非対応になります。
- 記録した画質よりも再生側の画質がよくない場合は、再生側の問題になります（本機の問題ではありません）。
- マルチキャストアドレスを使用するため、同一ネットワーク上にある PC 全てにトラフィックが発生するので、運用時には注意をお願い致します。
- ストリーミング配信のポート番号は“23456”の固定番号になります。
アドレス入力例：rtsp://239.1.1.1:23456

患者情報

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

「設定」をタップし、「患者情報」をタップして設定画面を表示します。（19 ページ）



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

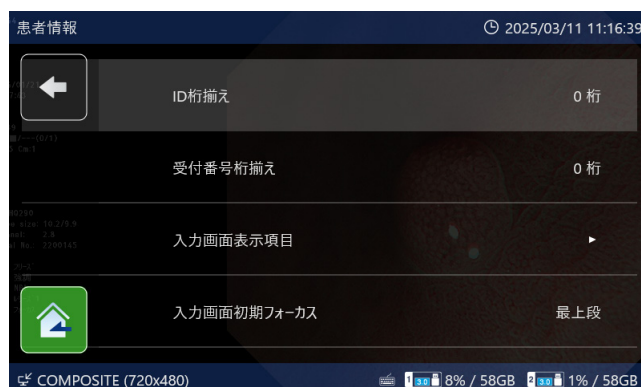
ID 桁揃え

入力された ID の桁数を合わせる機能を設定します。

初期値は「0」で桁揃えを行いません。

桁指定を行い指定桁に満たない場合、指定桁まで上位桁側に 0 を付加します。

指定桁以上の ID が入力された場合は、桁揃えを行いません。



例) 10 を設定した場合

ID 入力 12345 → 0000012345

- 桁入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

受付番号桁揃え

入力された受付番号の桁数を合わせる機能を設定します。初期値は「0」で桁揃えを行いません。

桁指定を行い指定桁に満たない場合、指定桁まで上位桁側に0を付加します。

指定桁以上のIDが入力された場合は、桁揃えを行いません。



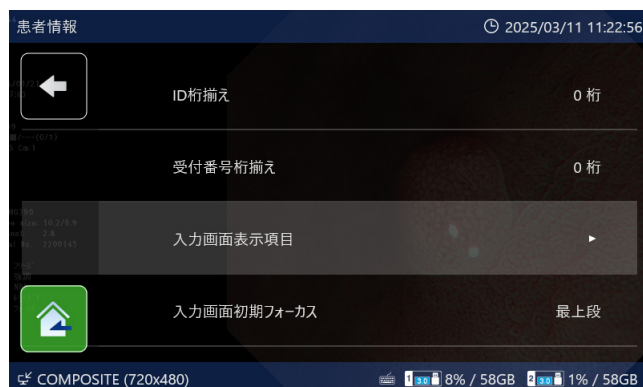
例) 10を設定した場合

ID入力 12345 → 0000012345

- 桁入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

入力画面表示項目

患者情報入力画面(9ページ)で表示する項目について設定します。



ID

初期値は「ON」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 表示しない

ON : 表示する

患者名

初期値は「ON」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 表示しない

ON : 表示する

性別

初期値は「ON」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 表示しない

ON : 表示する

生年月日

初期値は「ON」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 表示しない

ON : 表示する

患者コメント

初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 表示しない

ON : 表示する

受付番号

初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 表示しない

ON : 表示する

部位

初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 表示しない

ON : 表示する

医師名

初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

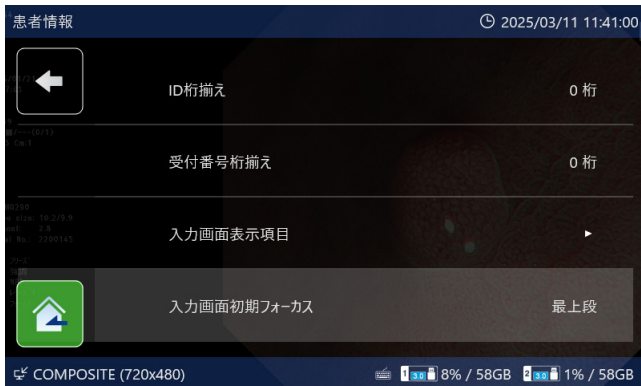
OFF : 表示しない

ON : 表示する

設定

入力画面初期フォーカス

患者情報入力画面(9ページ)を表示した時のフォーカス位置を指定します。
初期値は「最上段」です。



選択画面が表示されます。

- 最上段 : 最上段に設定する
- ID : ID に設定する
- 患者名 : 患者名に設定する
- 性別 : 性別に設定する
- 生年月日 : 生年月日に設定する
- 患者コメント : 患者コメントに設定する
- 受付番号 : 受付番号に設定する
- 部位 : 部位に設定する
- 医師名 : 医師名に設定する

患者リスト

本機能を使用するには専用の LAN 制御プログラムが必要です。
詳細はお問い合わせ下さい。

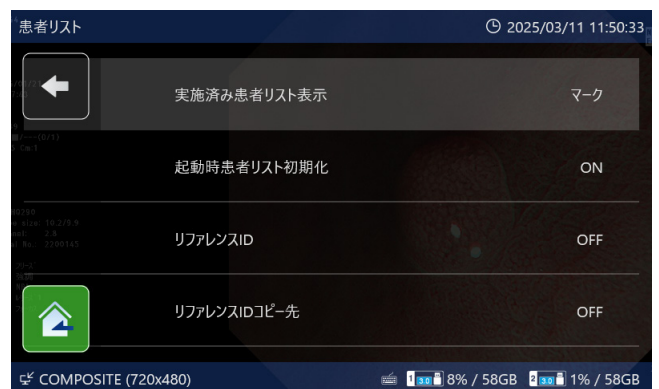
電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。
「設定」をタップし、「患者リスト」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

実施済み患者リスト表示

予約患者リスト表示する時に検査済みの ID 表示について設定します。
初期値は「マーク」です。

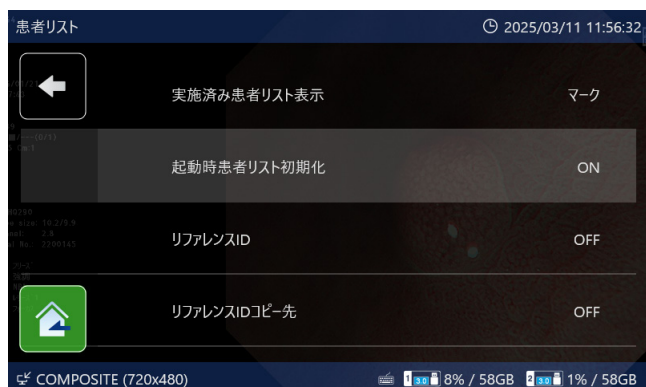


選択画面が表示されます。

- マーク : マーク表示する
- 非表示 : 表示から削除する

起動時患者リスト初期化

予約患者リストの初期化について設定します。
初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

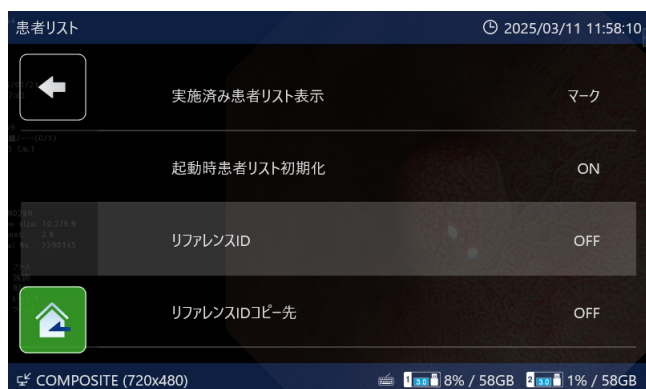
OFF : 本機の起動時に患者リストを初期化しない

ON : 本機の起動時に患者リストを初期化する

リファレンス ID

リモコンからキーコード (リファレンス ID) を入力し、ネットワーク経由で該当患者の情報を取得する機能です。制御サーバが必要になります。

リファレンス ID 機能について設定します。
初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

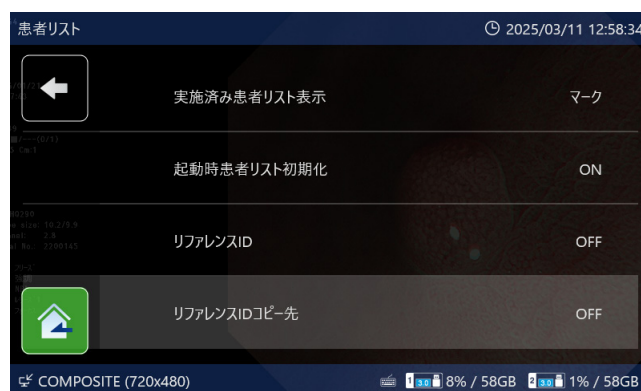
OFF : 使用しない

オンライン : 制御サーバへの問い合わせを行う

オフライン : 内部データへの問い合わせを行う

リファレンス ID コピー先

情報の取得に失敗した時にリファレンス ID を他の項目にコピーして使用するかを設定します。
初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF : 使用しない

ID : ID にコピーして使用する

受付番号 : 受け付け番号にコピーして使用する

- ID と同一運用なら「ID」を選択します。

施設情報

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

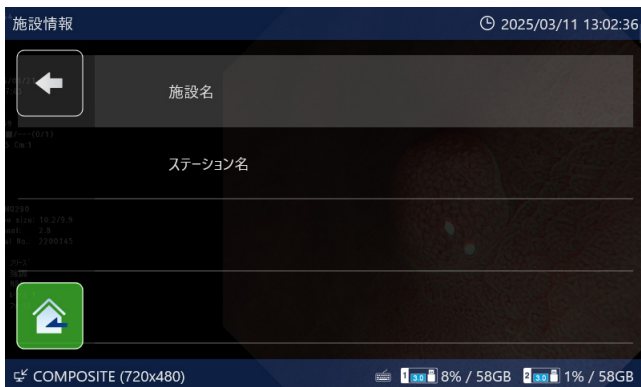
「設定」をタップし、「施設情報」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

施設名

患者情報に紐づける施設名を設定します。

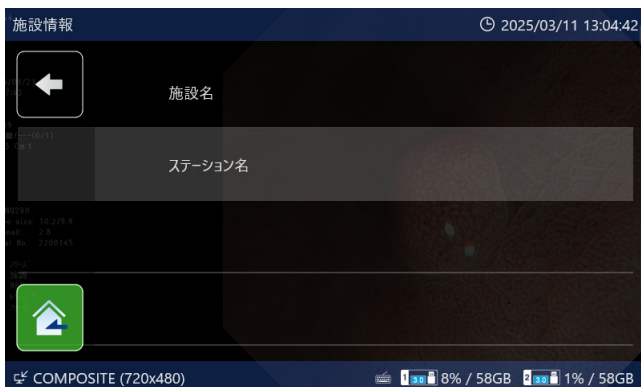


入力画面が表示されます。

- 施設名(名)入力後、[↩] をタップすると入力値が反映されます。

ステーション名

患者情報に紐づけるステーション名を設定します。



入力画面が表示されます。

- ステーション名を入力後、[↩] をタップすると入力値が反映されます。

カード / バーコード

患者情報の入力にカードリーダー、バーコードリーダーを使用できます。

磁気カード、バーコードから読み取ったデータの文字範囲を設定します。

- 各設定画面でカード・バーコードを通すと読み取ったデータを表示します。

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

「設定」をタップし、「カード/バーコード」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

ID 読み取り範囲

ID として読み取る開始位置と文字数を入力します。

初期値は 開始位置「0」、文字数「0」です。



入力画面が表示されます。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。
- 数値入力後、[↩] をタップすると入力値が反映されます。

患者名読み取り範囲

患者名として読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は 開始位置「0」、文字数「0」です。



入力画面が表示されます。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

性別読み取り範囲

性別として読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は 開始位置「0」、文字数「0」です。



入力画面が表示されます。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 「0」にすると性別は読み取りません。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

生年月日読み取り範囲

生年月日として読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は 開始位置「0」、文字数「0」です。



入力画面が表示されます。

- 文字数は 12 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

患者コメント読み取り範囲

患者コメントとして読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は 開始位置「0」、文字数「0」です。



入力画面が表示されます。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

リファレンス ID 読み取り範囲

リファレンス ID として読み取る開始位置と文字数を入力します。

初期値は 開始位置「0」、文字数「0」です。



入力画面が表示されます。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

受付番号読み取り範囲

受付番号として読み取る開始位置と文字数を入力します。

初期値は開始位置「0」、文字数「0」です。



入力画面が表示されます。

- 文字数は 16 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

部位読み取り範囲

部位として読み取る開始位置と文字数を入力します。

初期値は開始位置「0」、文字数「0」です。



入力画面が表示されます。

- 文字数は 16 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

ID から英数字以外を削除

読み取った ID に英数字以外の文字や記号が記入されている場合、英数字以外を削除します。

初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF : ID から英数字以外を削除しない

ON : ID から英数字以外を削除する

表示

電源投入後、IDLE 状態で LCD をタップしてメインメニューを表示する。

「設定」をタップし、「表示」をタップして設定画面を表示します。(19 ページ)



「▲」、「▼」をタップすると表示しきれない設定項目を表示します。

電源投入後 OSD 表示

本製品の起動時の OSD(ID / 名前 / 性別 / 生年月日 / 部位) の表示について設定します。

初期値は「ON」です。



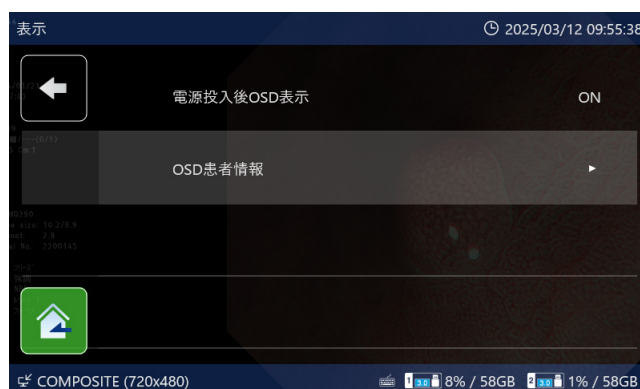
選択画面が表示されます。

OFF : OSD を表示しない

ON : OSD を表示する

OSD 患者情報

OSD 表示をカスタマイズをすることができます。

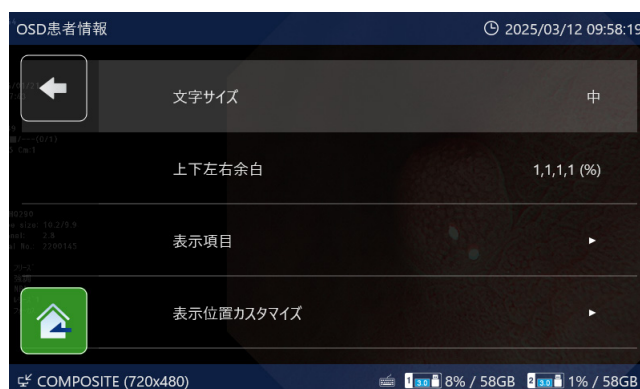


選択画面が表示されます。

文字サイズ

文字サイズを設定します。

初期値は「中」です。



選択画面が表示されます。

小 : 小さい文字で表示する

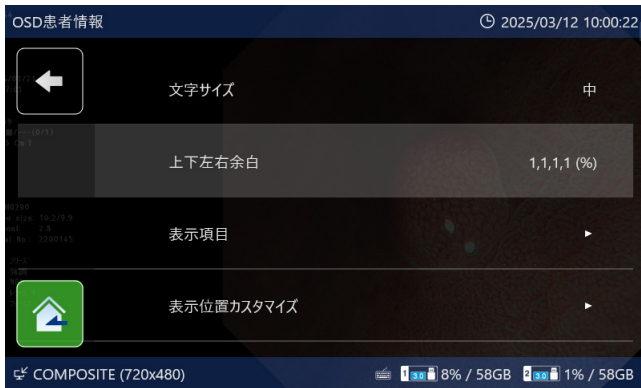
中 : 中くらいの文字で表示する

大 : 大きい文字で表示する

上下左右余白

画面全体に対する OSD 表示部分の余白（表示しないエリア）を設定します。

初期値は上下左右各「1%」です。



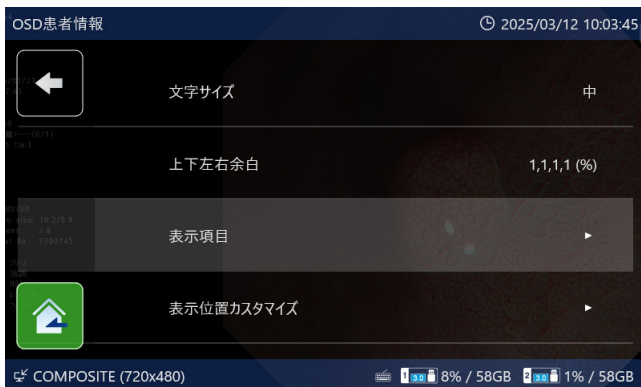
入力画面が表示されます。

- 表示位置カスタマイズが「OFF」の時に有効になります。
- 0% ～ 80% まで設定できます。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

表示項目

OSD として表示する項目を設定します。

初期値は「ON」です。



選択画面が表示されます。

次の項目について表示「する」、「しない」の設定ができます。

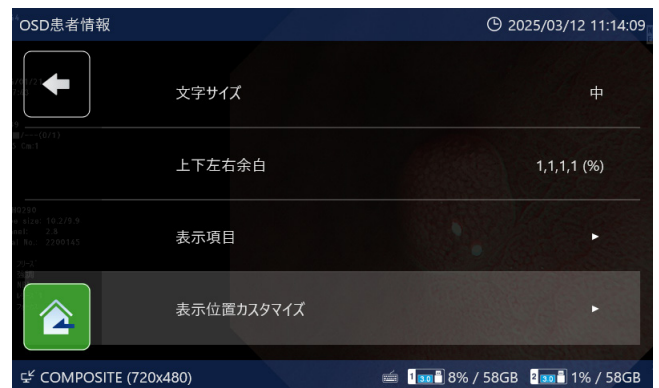
OFF：項目を表示しない

ON：項目を表示する

- ID、患者名、性別、生年月日、年齢、患者コメント、日時、受付番号、部位、医師名、記録数、動画長さ

表示位置カスタマイズ

OSD として表示する項目の表示位置をカスタマイズすることができます。



選択画面が表示されます。

表示位置カスタマイズ有効

表示位置を個別に設定することができます。

初期値は「OFF」です。



選択画面が表示されます。

OFF：表示位置をカスタマイズしない

ON：表示位置をカスタマイズする

項目の個別カスタマイズ

以下の表示項目の位置を変更することができます。

	初期値		
項目	水平位置	垂直表示	水平配置
ID	5%	85%	左寄せ
患者名	5%	89%	左寄せ
性別	25%	85%	右寄せ
生年月日	10%	85%	右寄せ
年齢	5%	85%	右寄せ
患者コメント	20%	85%	左寄せ
日時	5%	2%	左寄せ
受付番号	5%	81%	左寄せ
部位	5%	93%	左寄せ
医師名	20%	93%	左寄せ
記録数	5%	93%	右寄せ
動画長さ	5%	89%	右寄せ

水平位置

画面に対する横の表示位置を % で指定します。

- 0% ～ 95% まで指定できます。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

垂直位置

画面に対する縦の表示位置を % で指定します。

- 0% ～ 95% まで指定できます。
- 数値入力後、 をタップすると入力値が反映されます。

水平配置

項目の表示開始位置を設定します。

左寄せ：画面の左端を開始位置に設定する

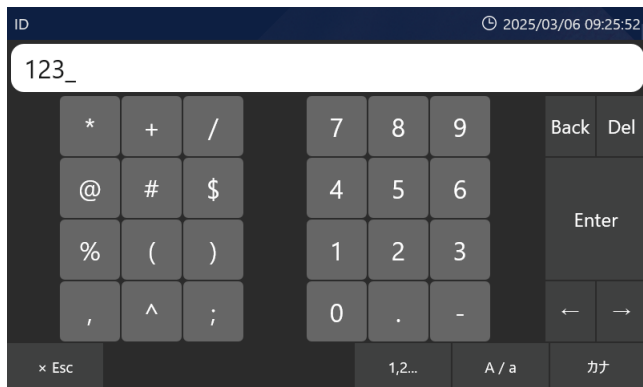
右寄せ：画面の右端を開始位置に設定する

文字入力

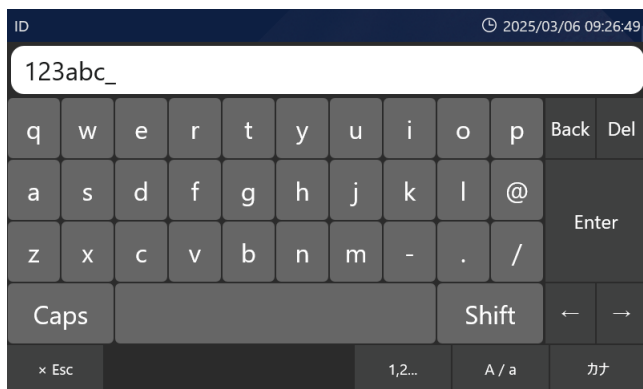
文字入力画面について

文字の入力について説明します。
入力時には以下の 3 つの画面を使います。

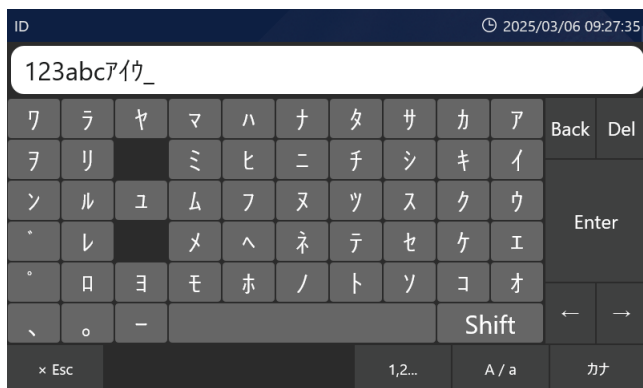
数字 / 記号入力画面



アルファベット入力画面



カナ入力画面



文字の入力

削除を行う場合は、「Back」または「Del」をタップします。
入力を取りやめる場合は「Esc」をタップします。
文字入力の大文字 / 小文字の切り換えを行う場合は「Shift」をタップして入力画面を切り換えます。